

株式会社アーバネットコーポレーション



代表取締役会長 兼 CEO 服部 信治さん

【事業所概要】

- 所在地 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング35階
- 従業員数 55名 (2024年12月末時点)
- 健康経営優良法人 (中小規模法人部門) 2020年から5年連続認定
- 銀の認定 2019年から6年連続認定

Q 健康経営に取組むきっかけは？

何より社員が財産ですから、創業当初から社員が健康的に生活し、働ける環境をつくるのは、経営者として当然の務めだと思って実践してきました。そのため、健康企業宣言や健康経営優良法人の認定制度が始まると、健保組合の理事をしていたこともあり、すぐに認定取得に向けて取組みました。

昨年オフィスを移転してスペースが広くなり、健康的な職場環境改善が実施しやすくなりました。新しいオフィスには社員が働きやすくなるような工夫をし、今後もさまざまな取組みをしていく予定です。



左から、服部会長、総務部八木係長、総務部河村マネージャー、総務部池田部長

エントランスを抜け、ラウンジに入ると窓からの眺めと緑豊かな空間に癒される

エントランスの床にプロジェクションマッピングを施し、季節感を表現



Q どんな取組みをされていますか？

1 身体活動の推進

納会ではポウリング大会を実施し、皆で体を動かし交流を深めています。個人戦とチーム戦があり、賞品などを用意して毎回とても盛り上がりです。



▲ポウリング大会

また、オフィス移転を機に、いつでも自由に利用できるトレーニングスペースを設け、体力づくりや気分転換に活用してもらっています。



▶トレーニングスペース

3 健康診断の受診促進

総務部では一人ひとり個別に健診受診の対応をしており、再検査を受けたかどうか管理しています。健康診断や人間ドックの費用は、オプションの胃カメラを含めて全額会社が負担しており、再検査費用も会社が負担するなど、受診しやすい環境を整えています。また、全社員が集まる朝礼で会長が健康の重要性について話す機会もあることから、従業員の健康意識が高く、健診の受診率は100%を維持しています。

5 その他

感染対策など季節にあわせた健康施策も実施しています。インフルエンザ予防接種は、希望者は全額会社負担で接種が可能です。

また冬は使い捨てカイロやマスクなどを社内の数か所に置いて自由に使ってもらっています。



▲使い捨てカイロやマスクを常備

2 健康的な食事支援

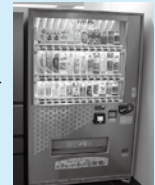
健康的な昼食が1品100円で買える「置き型社食」をオフィス内で提供し、好評を得ています。ご飯、パン、おかずが100円。そのほか具沢山スープ (250円) もあります。

また、トクホなどの健康飲料を販売するウェルネス自販機も設置し、健康に配慮した食事や飲み物を提供しています。



▲置き型社食のご飯とおかず ▲パンも多種類

▶ウェルネス自販機



▲リフレッシュスペース



▲社員旅行 (セブ島)



◀ファミリーデーで訪れたご家族

4 コミュニケーションの活性化

仕事をするうえで、円滑な人間関係は非常に重要だと考えており、社員間のコミュニケーションの活性化に力を入れています。オフィスが35階にあるため、素晴らしい眺めをいかしたリフレッシュスペースを設け、仕事や休憩時にコミュニケーションがとれる場所となっています。

毎年会社負担で社員旅行を実施し、国内外のさまざまな場所を訪れています。現地の物件の見学など、勉強も兼ねて皆で楽しんでいます。

さらに昨年は社員の家族が職場を見学できるファミリーデーを実施しました。ご家族にオフィスを見てもらったり、お子さん向けのイベントなどを行い、喜んでいただきました。

Q 健康経営への取組みをされて変わったことや良かったことを教えてください

移転してオフィスが広くなり、働く環境を工夫したことで、普段はあまり話さない人同士が話している姿をよく見かけるようになりました。例えば、置き型社食のおかずを選ぶ際に「このメニューもおいしかったよ」などと情報交換していたりします。また、トレーニングスペースが置き型社食の近くにあるため、電子レンジの待ち時間にちょっとダンベルをしてみたりなど、職場環境の工夫・改善が、社員の皆さんの健康づくりに役立っていると思います。

さらに、健康経営の取組みを進めていると、健康経営の取組みを推進しているほかの会社の担当者様と相互に情報を交換し合う機会ができたりと、企業間でのコミュニケーションのきっかけにもなりました。

「健康経営®」は、NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。